

議会傍聴の感想

3月定例会の傍聴にいらした方にアンケートのご協力をお願いしました。多数のご意見をいただきましたので、今回はその一部を紹介します。

- 国会質問などより品位があって、傍聴する側にとっても姿勢を正して傾聴する気持ちになり、とても勉強になった。
- 美浦村の更なる発展のため一村民としての協力・努力を心がけていきたい。
- 議員の方々が村民のために活動していることがわかった。村の発展のために頑張してほしい。
- 議員の質問している内容が伝わってこない。もっとストレートに質問すべき。
- 答弁者は教科書の棒読み、長々として要領を得ない。説得力を持つ話ができるよう「話し方」の勉強をする必要がある。
- 他市町村が実施しているから…という姿勢にはがっかり。
- 答弁者の話しが聞きにくくとてもつまらなかった。
- 地震、災害への対策について理解することができた。定住化については具体的な対策が聞きたかった。
- 美浦村に若い人が住みたいと思う整備が必要。不妊治療費の助成制度導入に賛成。
- 買い物難民に対しては、JA等を利用した移動スーパー等を考えてみては？
- 公共事業入札については、村内事業所の育成も大切であるが、幅広く見積りを取り、他町村と競争させ、力をつけることも大切。
- 美浦村定住について、子どもの教育を考えると移転を考えてしまう。
- 60歳を過ぎているため、生活するには困難が多すぎる。数年後は転居したい。住みやすい、生活しやすい村にしてほしい。
- 企業、スーパー、病院、バスなど生活に密着したものが身近にない。もう少し充実した村にすれば人も集まる。
- 買い物難民の質問に興味を持った。明るく発展した老後を安心して暮らしていけるよう、議員の名案と実行力に期待する。